

Stonemasonry 石工

日本古来の石工の形 受け継がれる技を・・・次世代へ

古来石工は山で採石し、棺(つち)と鑿(のみ)により様々な石造物を加工してきました。現在のような機械化の時代でも原点は手仕事です。

競技概要

社寺建築で使用する沓石(くついし)／双盤(そうばん)をイメージしています。



第32回競技課題

前回大会金メダリストからメッセージ!

【所属:中島石材店】

中島 雄大さん

審査員さんはお客様です!お客様により良いものを提供できるよう練習だけでなく普段の仕事から意識して取り組みましょう。頑張ってください!



Point

石を上下に分けて、上部は丸味の切り込みと天部のホゾ穴、下部は勾配としています。上部は「小叩き仕上げ」、下部は「ビシャン仕上げ」とし、アール加工・稜線・縁取り加工で美しさの出来栄を競います。